

日本真空学会東海支部役員会 議事録

日時：平成 28 年 8 月 9 日(火) 12:30～13:05

場所：神岡町東茂住地区北部会館 1 階小会議室

議事：

1. 前回の議事録を承認した。
2. 支部の活動報告、及び、今後の事業計画を議論した。次回開催予定の 1 月研究例会、及び、日本表面科学会と共催の 4 月研究例会に関してテーマ等を議論した。
3. 齊藤会長から東海支部に対して日本表面科学会との合併に関する説明があり意見交換が行われた。

最初に、規模拡大による活性化、発信する場の重要性増加、支出の効率化による経費節減（例えば学会誌）等の観点から日本表面科学会との合併を考えているという説明があった。そして、各事業はそれぞれ参加者がいることから存続してサービスを継続することを考えていきたいということであった。

引き続き意見交換が行われ、下記の議論が行われた。

- (1) 部門制となった場合にどちらに参加するのか？ → 単一料金でどちらかに参加する形を考えているが、追加部門料金も検討したことがあり、今後、部門制の設計を詰めて会員にとって良いものにしたい。
- (2) 企業の人にとっては、新しい表面科学会との共同事業への参加で違いを感じるのではないかと？ → 学会名称変更程度に感じられるようにしたい。
- (3) 分野の拡大についてはどう考えるか？ → 合併した学会に自分の分野が入っていると感じられることで魅力が感じられるのではないかと。

また、今回は、社団法人の考え方から吸収合併という用語となることが説明された。

時間の関係もあり、ここまでとなったが、合併に関しての今後の進め方の議論が行われ、意見等があれば適宜本会に伝えていくこととなった。

以上